

平成 30 年 7 月 31 日
株式会社日本政策金融公庫

平成 30 年度「アグリフード EXPO 輝く経営大賞」を決定
～地域農業を担う優良経営体を表彰～

日本政策金融公庫（略称：日本公庫）農林水産事業は、このたび、平成 30 年度「アグリフード EXPO 輝く経営大賞」の受賞者を、以下のとおり決定しました（受賞者の詳細は別紙参照）。

○「大賞」受賞者（五十音順）

社名	所在地	業種・規模
株式会社 谷口農場 (代表取締役 谷口威裕)	北海道 旭川市	稲作 43ha、野菜 12ha（トマト、とうもろこし等）、加工品（トマトジュース、甘酒等）
有限会社 ひるがのラファノス (代表取締役 奥村照彦)	岐阜県 郡上市	野菜 30ha（大根、にんじん等）、加工品（切干大根等）

「アグリフード EXPO 輝く経営大賞」は、地域の農業・食品産業の担い手として相応しく、「アグリフード EXPO[※]」への出展をきっかけに、優れた経営を実現している経営体を表彰するものです。多くの経営体の目標となる姿を示すことで、地域の農業及び食品産業を育成することを目的としています。

※ 国産農産物をテーマとした全国規模の展示商談会で、毎年 8 月に東京、2 月に大阪で開催しています。[\(https://www.agri-foodexpo.com/\)](https://www.agri-foodexpo.com/)

同賞は日本公庫農林水産事業が平成 17 年度に創設し、今年度で 14 回目を迎えます。

全国の日本公庫の支店から候補者が推薦され、社外の有識者で構成する「アグリフード EXPO 輝く経営大賞選定委員会」（会長：大泉一貫 宮城大学名誉教授）による審議を経て、受賞者を決定しています。

なお、「アグリフード EXPO 東京 2018」の開催初日である 8 月 22 日（水）に、同会場内で本賞の表彰式を行います。当日はメディアの皆さまからの取材を受け付けていますので、取材をご希望の方は事前にお問い合わせ先にご連絡ください。

【第13回「アグリフードEXPO東京 2018」の開催概要】

日時: 8月22日(水)10:00~17:00 (11:00より会場内にて開会式を行います)

8月23日(木)10:00~16:00

会場: 東京ビッグサイト 東4ホール(東京都江東区有明)

主催: 日本政策金融公庫

※詳細は公式ホームページ(<https://www.agri-foodexpo.com/>)をご覧ください。

○平成30年度「アグリフードEXPO輝く経営大賞」の表彰式について

日時: 8月22日(水) 14:00~(予定)

場所: 東京ビッグサイト東4ホール(アグリフードEXPO会場内)

○「アグリフードEXPO輝く経営大賞」選定委員(敬称略)

宮城大学 名誉教授	大泉 一貫(会長)
農業ジャーナリスト	青山 浩子
農業・食品産業技術総合研究機構中央農業研究センター 所長	梅本 雅
学習院女子大学国際文化交流学部 教授	莊林 幹太郎
有限会社フジタファーム 代表取締役	藤田 毅
株式会社結アソシエイト代表取締役	松田 恭子
アグリビジネス・ソリューションズ株式会社 代表取締役、税理士	森 剛一

平成 30 年度「アグリフードEXPO 輝く経営大賞」「大賞」受賞者概要（五十音順）

受賞者	株式会社 谷口農場（代表取締役 谷口威裕）	
所在地	北海道旭川市	
経営概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水稻（ゆめぴりか等）やトマト等を生産する「農業部門」とトマトジュース等の製造を行う「加工部門」、直売所 2 店舗およびオンラインショップを運営する「販売部門」を持ち、生産・加工・販売を一貫して行っている。 ・ トマトは全て有機栽培または特別栽培で生産。当社のトマトジュース「ゆうきくん」は、有機 JAS 認定を受けた有機トマトのみを使用しており、他社のトマトジュースとは一線を画す人気商品となっている。 	
受賞理由	<ul style="list-style-type: none"> ・ アグリフードEXPOへの出展を通じて、首都圏を中心に新規取引先を開拓し、販路の多角化に成功。特定の販売先に集中しないよう、リスク分散を意識した販売戦略をとっている。 ・ 一般来場者を交えての収穫祭を毎年開催。昨年度は、2,100 人の参加者に農業に触れる機会を提供し、地域の活性化にも貢献している。 ・ 週 2 回の社内研修や冬季セミナーを実施し、人材育成に注力。また、若手の新企画を積極的に採用するなど、次世代の若手がチャレンジしやすい風土を整えている。 	 <p>お米、トマトジュース、加工品など幅広く取り扱っております。</p>

受賞者	有限会社 ひるがのラファノス（代表取締役 奥村照彦）	
所在地	岐阜県郡上市	
経営概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ ひるがの高原で大根、にんじん等を生産（経営面積 30ha）。収穫した農産品の加工にも取り組む（切干大根、ニンジンジュース等）。 ・ 野菜は「ひるがの高原だいこん」、「春まちにんじん」の名でブランド野菜として関東・中部地域を中心に販売。加工品は地元を中心に販売。 ・ ISO 9001、有機 JAS、岐阜クリーン農業の認証を取得。G-GAP 認証取得にも取り組む。 	
受賞理由	<ul style="list-style-type: none"> ・ アグリフードEXPOへの出展をきっかけに、関東方面の量販店と大口の新規取引を開始。新規取引先からの需要を取り込むため、生産規模の拡大を実施している。 ・ また、アグリフードEXPOでのバイヤーとの意見交換をヒントにニンジンジュース等の加工品を開発するなど、同イベントを有効活用し 6 次産業化の推進に取り組んでいる。 ・ ひるがの高原は寒暖の差が大きく、高品質な野菜が生産できるが、さらに、鮮度管理を徹底することで、独自ブランド「ひるがの高原だいこん」、「春まちにんじん」としての販売を実現している。 ・ 耕作放棄地を活用した規模拡大に取り組み、耕作放棄地の解消や雇用創出により地域の活性化に貢献している。 	 